

海の緊急通報

**海のもしもは
118番**

ライフジャケットの
常時着用

適切な連絡手段の
確保

情報へのアクセスはコチラ↓

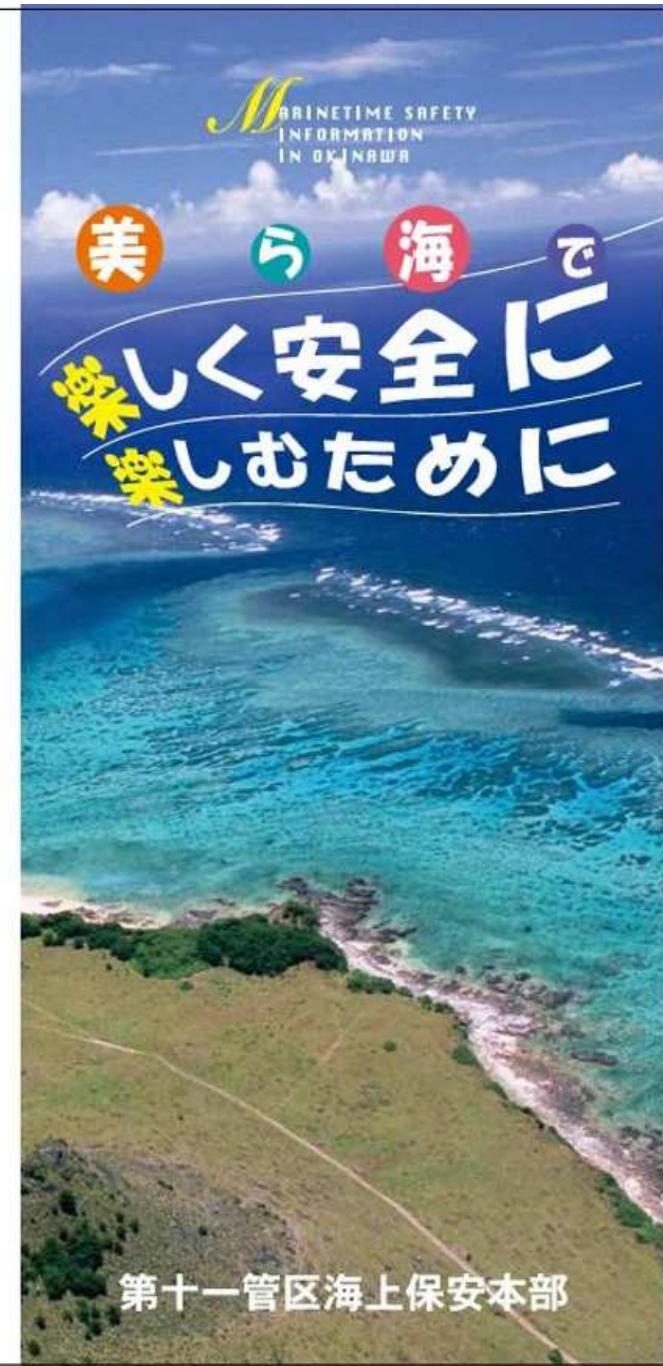
インターネット・ホームページ
第十一管区海上保安本部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/>
那覇海上保安部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/naha/>
石垣海上保安部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/ishigaki/>
中城海上保安部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/nakagusuku/>

海の安全情報
パソコン用サイト（第十一管区海上保安本部）
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/11kanku/kisyous.html>
スマートフォン用サイト
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>
携帯電話用サイト（九州・沖縄地方）
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/kyusyu.html>

美ら海でも 注意が必要です!

- スキューバダイビングやシュノーケリング、遊泳中に多くの方が事故に遭っています。
- 特に多いのは、観光客シュノーケリング中の事故です。また、中高年齢者の事故も多くなっています。
- スキューバダイビング中の事故も増加しています。特に技術不足による海水の誤飲や体調管理不足が多くなっています。
- 海岸近くで泳ぐつもりでもリーフカレントにより思わぬうちに沖に流され慌てて溺れことがあります。

美ら海で**楽しい**
思い出をたくさん
作るために
注意してね。

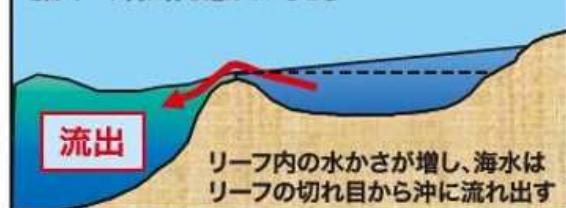


リーフカレントに注意！

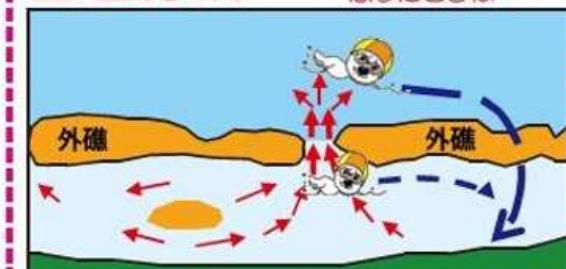
リーフカレントとは？ リーフの切れ目からリーフの外へ流れ出す強い流れのことです。



リーフカレント発生の原因
波がリーフ内に打ち込んでいるとき



回避方法 沖に流されていると感じたときは…



「沖縄リーフカレント情報」は、第十一管区海上保安本部と石垣海上保安部のインターネット・ホームページから提供しています。



シュノーケリングの注意点！

シュノーケルは、簡単に使えそうに見えます。しかし、使い方を誤ると突然海水を吸い込み、バニックを起こして溺れてしまうことがあります。安全なシュノーケリングを楽しんでいただくため、シュノーケルの基本的な使用方法を身に付けましょう。



マスクの上をきちんと押さえて下にすき間を開け、鼻から息をはきだすことでマスク内の水が抜けていきます。



息を一気に吹き出してシュノーケル内の水を外に排出します。中止水が残った場合、シュノーケル内の水を吸わないようにゆっくりと息を吸い込み、もう一度勢いよくはきだします。



あごを上げてシュノーケルの先端を水面から常にに出るようにして泳ぎます。



あごを引くことによって、シュノーケルの先端が水中に浸かりシュノーケル内に水が入ってしまいます。この場合、慌てずにシュノーケルクリアをしましょう。

*必ずライフジャケットを着用し、二人でパディを組んで行うようにしましょう。

ダイビングの注意点！

沖縄の美しい海で楽しむための基礎知識だよ。



体調の悪い時、飲酒、二日酔いでのダイビングは事故や減圧症の原因となります。



ビギナーダイバー及び高齢者の技術不足により海水を誤嚥する事故が発生していますので、しっかりと講習を受け、技術を身につけバニックをおこさないようにしましょう。



ベテランダイバーの不注意や特徴の悪化による事故が発生しています。体調を管理し、十分に余裕のあるダイビングの計画を立て、ダイビングリスクを再認識して、安全なダイビングを心掛けましょう。



ダイビング前にインストラクターとダイビング計画や緊急時の対応等について、確実に打合せを実施し、万一の場合にも慌てずに、ゆっくり浮上し、救助を待つようしましょう。

